

## 苫小牧市立中央図書館 評価と点検について

苫小牧市立中央図書館  
指定管理者 TRC 苫小牧グループ

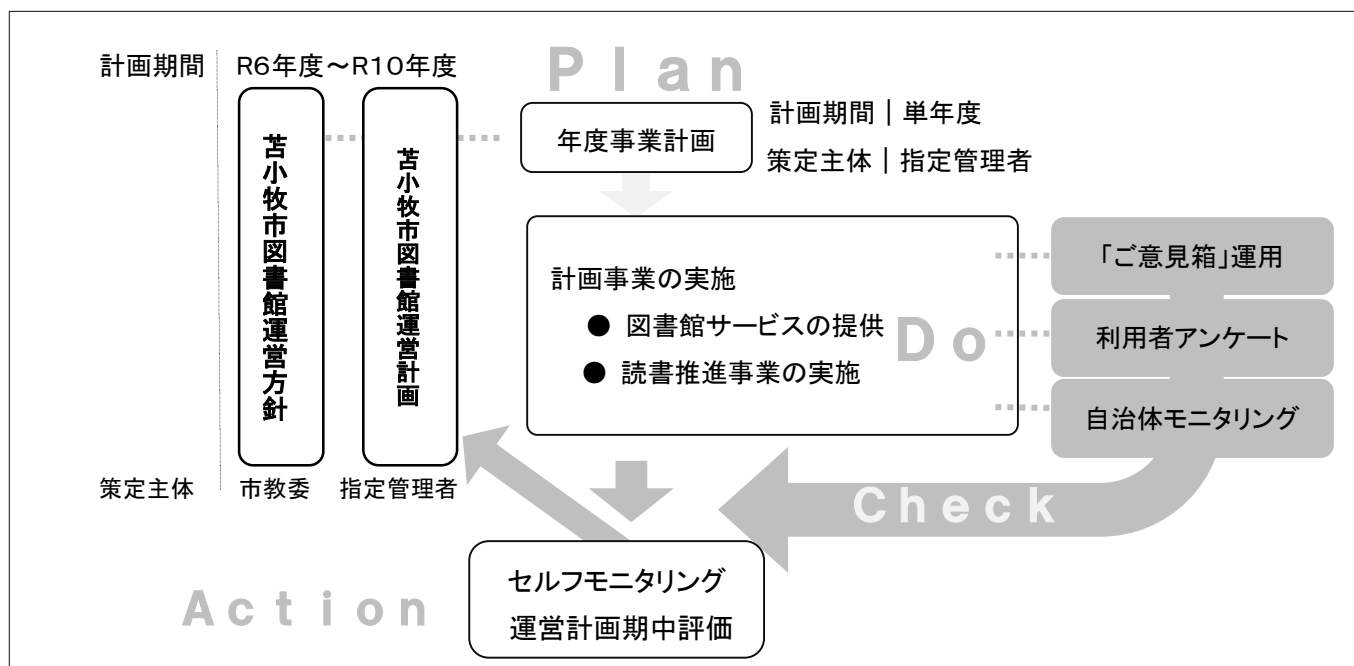
### 【参考】

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(平成24年12月19日 文部科学省告示第172号)

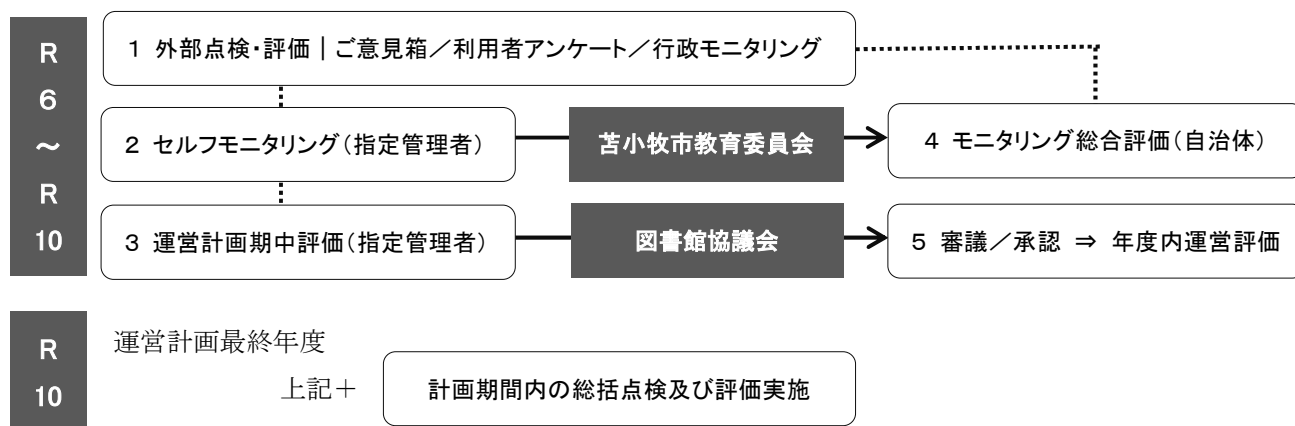
第二—1—1—(二) 運営の状況に関する点検及び評価等

1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。

### 1. 運営のフレーム



### 2. 点検・評価の実施方法について



苫小牧市立中央図書館 図書館運営計画 期中評価(令和7年度)

苫小牧市図書館運営計画で予定した令和7年度の取組について、指標達成度を自己評価します。

| 図書館<br>運営計画 | No. | 目標内容                           |
|-------------|-----|--------------------------------|
|             | 1   | 基礎的な図書館サービスの充実                 |
|             | 2   | 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化 |
|             | 3   | 教育的役割を重視した取組の推進                |
|             | 4   | 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築           |

運営計画1 基礎的な図書館サービスの充実

| 事業名                  | 具体内容                             | 実施                                      | 取組状況                         | 備考       |         |
|----------------------|----------------------------------|---|------------------------------|----------|---------|
| 1-1<br>資料・情報収集機能の充実  | 収集基準に基づいた資料収集                    | ○                                       | 適時収集。                        |          |         |
|                      | 特徴ある資料（大活字・洋書・映像資料など）の継続収集と充実    | ○                                       | 大活字コーナーの拡大を実施。               |          |         |
|                      | 郷土・行政資料の継続収集と充実                  | ○                                       | 郷土・行政資料蔵書冊数39,247冊           |          |         |
|                      | 電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実            | ○                                       | 「デジタル伊能図」「電子雑誌閲覧サービス」の継続導入。  |          |         |
| 1-2<br>資料・情報提供機能の充実  | 参考郷土資料室の活用と周知                    | ○                                       | 随時。                          |          |         |
|                      | レファレンスサービスの周知と充実                 | ○                                       | レファレンスサービス。<br>受付件数6,984件    |          |         |
|                      | 電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知             | ○                                       | 施設見学等イベント時に説明をしPRを図る。        |          |         |
| 1-3<br>資料・情報保存機能の充実  | 資料の適切な管理と保存                      | ○                                       | 随時。                          |          |         |
|                      | TRC-ADEACを活用したデジタルコンテンツの活用       | ○                                       | 随時。                          |          |         |
|                      | 地域資料の電子図書館への登録と活用                | ○                                       | 随時。<br>デジタル化点数（累計）10,733点    |          |         |
| 1-4<br>図書館という空間の魅力向上 | 利用ニーズの把握及び運営への反映                 | ○                                       | お客様アンケート・ご意見箱ほかで随時対応。        |          |         |
|                      | 乳幼児・保護者のための環境整備                  | ○                                       | 絵本が3冊入った「ベビーベアバック」の貸出。       |          |         |
|                      | 障がい者のための環境整備                     | ○                                       | 電子図書館テキスト版（視覚障がい者向け）運用中。     |          |         |
|                      | 高齢者のための環境整備                      | ○                                       | 読書補助具をカウンターに設置。              |          |         |
|                      | フリースペース・イベント開催場所としてのリラクセススペースの活用 | ○                                       | 本の展示スペースとして活用。イベントスペースとして活用。 |          |         |
|                      | 外国語版利用案内の配布                      | ○                                       | 随時配布。                        |          |         |
|                      | 子育て世代への利用配慮としてのこそだてtimeの実施       | ○                                       | 毎週木曜日「こそだてtime」実施。           |          |         |
| 地域、他施設との連携展示・書架の展開   | ○                                | レッドイーグルス北海道との展示。国立がん研究センターからパンフレット等の提供。 |                              |          |         |
| 運営計画1における成果指標        | 指標算出方法                           | 基準値(R5)                                 | 目標値(R7)                      | 当年実績     | 達成率     |
| 郷土行政資料の蔵書冊数          | —                                | 38,049冊                                 | 38,353冊                      | 39,247冊  | 102.33% |
| 郷土行政資料のデジタル化点数       | —                                | 10,545点                                 | 10,629点                      | 10,733点  | 100.98% |
| 赤ちゃんと楽しむ絵本ひろばの参加人数   | —                                | 62組125人                                 | 66組132人                      | 198組411人 | 311.36% |

自己評価

成果指標に上げている「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」は、今年度ニーズを反映し、会場の変更、定員の廃止、時間を拡大し、読み聞かせ終了後は、交流の場として提供している。今回の変更が功を奏し、結果に結びついた。他の事業に関しても、現在のサービスに留まらず、今後の動向・ニーズに日々対応していきたい考える。参考郷土資料のデジタル化に関しては、引き続き、積極的に電子図書館のコンテンツとして登録した。ログインせずに見ることも出来るため、様々な方に郷土資料をご覧になっていたきたい。ここ数年、電子図書館内で他市とデジタル郷土資料の交流展示を行っているが、今年度さらに1館増え、4館で交流展示を行った。今後も郷土資料のさらなる魅せ方を模索していきたい。

| 運営計画 2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化   |                                 |  |   |        |         |
|---|---------------------------------|--|---|--------|---------|
| 事業名   | 具体内容                            | 実施                                     | 取組状況  |        | 備考      |
| 2-1<br>課題解決の支援  | レファレンスサービスの周知と充実（再掲）            | ○                                      | レファレンスサービス。受付件数6,984件（再掲）                       |        |         |
|   | ICTを用いた情報入手の周知                  | ○                                      | 随時実施。   |        |         |
|   | パスファインダーの作成と配布                  | ○                                      | 「異常気象（一般）」「SDGs 7・8（児童）」                        |        | 11月1月   |
|   | レファレンス技能の向上                     | ○                                      | 各種研修会への参加。                                      |        |         |
|   | ニーズに即したICT活用講座の実施               | ○                                      | イベント時に説明をしPRを図る。                                |        |         |
|   | 時節に合わせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）        | ○                                      | 一般84回 児童55回 郷土9回                                |        |         |
|   | 他市図書館との交換展示                     | ○                                      | 習志野市（千葉県）                                       |        | 7-8月    |
|   | HP上レファレンス受付フォームでのレファレンスの充実      | ○                                      | 随時実施。2025年度受付件数 18件                             |        |         |
|   | 医療サービス支援としての「市民のための医学講座」コーナーの充実 | ○                                      | がんに関するパンフレットの設置。年4回展示実施。                        |        |         |
|   | ビジネス支援コーナーの充実と活用                | ○                                      | 年4回展示実施。  |        |         |
|   | ★「市民のための健康講座」の開催                | ○                                      | 「知っておきたい胃・大腸がん検診の正しい知識」<br>2月21日開催 53名          |        |         |
| ★妊婦向け絵本講座の開催  | ○                               | 「絵本のある子育て わが子にわくわくを 自分に楽しみを」6月13日 5組8名 |   |        |         |
| 2-2<br>地域の結びつきの再生に向けた支援   | 市民協働・外部連携の促進                    | ○                                      | 適時実施。   |        |         |
|   | 市内ボランティア団体との連携                  | ○                                      | 適時実施。   |        |         |
|   | ボランティア養成講座の開催                   | ○                                      | 新規ボランティア養成講座を実施。                                |        | 3月      |
|   | 既存ボランティア（団体・個人）の活動支援            | ○                                      | 青空こどもとしゃかん実施。                                   |        | 9月      |
|   | 図書館文化セミナー（郷土）の開催                | ○                                      | 「や～みんな！FMとまこまい@図書館～まちにラジオがやってきた～」<br>8月9日開催 20名 |        |         |
|   | 市民協働事業の推進                       | ○                                      | 随時実施。   |        |         |
|   | 苫小牧の特色である地域団体との連携強化             | ○                                      | レッドイーグルス北海道、FMとまこまい、三星等の連携。                     |        |         |
|   | イベント開催による交流の創出                  | ○                                      | 苫小牧市図書館ぐるっと「図書印」旅<br>2025年3月20日～5月11日開催         |        |         |
| 運営計画2における成果指標   | 指標算出方法                          | 基準値 (R5)                               | 目標値 (R7)  | 当年実績   | 達成率     |
| レファレンス受付件数  | —                               | 3,618件                                 | 3,566件  | 6,984件 | 195.85% |
| フロアワークボランティア人数  | —                               | 28人                                    | 28人   | 45人    | 160.71% |
| 自己評価  |                                 |  |   |        |         |
| <p>成果指標として上げている好調であった「レファレンス受付件数」については、今後も非来館者サービスの一環として進めていたレファレンス専用の受付フォームも活用しつつ、繁忙時期に図書館コンシェルジュを配置したことにより、利用者が気軽にレファレンスできる環境整備ができた。フロアワークボランティアに関しても、年々継続的に増えており、市民とともに協働することが出来ている。また、昨年度末からコーナー図書室と連携実施した「苫小牧市図書館ぐるっと「図書印」旅」も、利用者、コーナー図書室ともに好評だったことをふまえ、来年度はさらにバージョンアップをし実施したいと考えおり、活気ある図書館運営に引き続き努めていく。</p> |                                 |  |   |        |         |

| 運営計画 3 教育的役割を重視した取組の推進  |                                 |   |   |       |        |
|---|---------------------------------|---|---|-------|--------|
| 事業名   | 具体内容                            | 実施  | 取組状況  |       | 備考     |
| 3-1<br>子どもの読書活動<br>の推進  | 乳幼児コーナーの充実                      | ○   | 毎週木曜日「こそだてtime」実施。  |       |        |
|   | 「赤ちゃん、絵本のとびら」「セカンドブック事業」への協力と連携 | ○   | 随時実施。セカンドブック展示実施。   |       | 5月-6月  |
|   | 「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催              | ○   | 10回 延べ参加者数411名  |       |        |
|   | 読書への関心を高める体験型事業の実施              | ○   | 絵本作家ワークショップ<br>4月26日開催 31名<br>7月26日開催 25名                               |       |        |
|   | 図書館文化セミナー（児童）の開催                | ○   | 児童文学・絵本作家講演会<br>4月12日開催 73名<br>9月27日開催 80名                              |       |        |
|   | 学校図書館支援事業「まなぶくん」の充実             | ○   | 樽前小学校等、18回派遣。   |       |        |
|   | スクールメール便「ブックちゃん」の充実             | ○   | 8校 111セット貸出。  |       |        |
|   | 「苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催    | ○   | 応募者数 18作品 入選 5作品  |       |        |
|   | ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と充実    | ○   | YA通信の学校配布、職業体験時での定期的なPOP展示の連携。  |       |        |
|   | YA世代間の情報・交流コーナーの設置              | ○   | 職業体験時のPOP展示による、同世代のオススメ本の交流。  |       |        |
|   | 苫小牧学校図書館協会との連携                  | ○   | 読書感想文、感想画など共催ほか。  |       |        |
|   | 市内関連部署との連携                      | ○   | 健康支援課、協働・男女平等参画室、介護福祉課ほか。   |       |        |
|   | 移動図書館車による市内保育園への団体貸出            | ○   | 随時実施。   |       |        |
|   | 児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実         | ○   | 随時実施。   |       |        |
|   | 図書館見学・職業体験の受け入れ                 | ○   | 随時実施。年間 459人受入。   |       |        |
| ★市内大学との連携   | ○                               | (苫小牧市立中央図書館&北洋大学連携企画)本に親しむ講座 第1部 8月5日 5人 8月6日 4人 8月7日 3人 8月8日 2人<br>(苫小牧市立中央図書館&北洋大学連携企画)本に親しむ講座 第2部 8月26日 7人 8月27日 6人 8月28日 8人 8月30日 1人 8月31日 3人 |   |       |        |
| 3-2<br>社会で生きていくための知識・技術等の育成   | 図書館文化セミナー（一般）の開催                | ○   | 直木賞作家 門井慶喜さん講演会「「父」という偉大さ、そして『札幌誕生』」11月29日開催 73名                        |       |        |
|   | 成人に向けた読書環境支援                    | ○   | 「BOOK DIRECTORになりませんか？」11月16日開催 8名                                      |       |        |
|   | 図書コーナーと連携した全域サービスの展開            | ○   | 随時実施。（定期連絡会・コーナー巡回・SNSでの情報発信ほか）<br>苫小牧市図書館ぐるっと「図書印」旅 2025年3月20日～5月11日開催 |       |        |
|   | 市内各施設との協働・連携事業                  | ○   | 美術博物館・科学センター・市民活動センターとの連携。  |       |        |
|   | 市内ボランティア活動の周知                   | ○   | エントランス、リラクスペースにて各団体のイベント周知。   |       |        |
| 運営計画3における成果指標   | 指標算出方法                          | 基準値(R5)   | 目標値(R7)   | 当年実績  | 達成率    |
| 児童一人当たり貸出延べ冊数（全館）   | 0～18歳による貸出冊数÷0～18歳人口(3月末時点)     | 4.95冊   | 5.15冊   | 4.64冊 | 90.10% |
| 一般一人当たり貸出延べ冊数（全館）   | 19歳～による貸出冊数÷19歳～人口(3月末時点)       | 3.98冊   | 4.14冊   | 4.06冊 | 98.07% |
| 自己評価  |                                 |   |   |       |        |
| <p>新規事業として、「市内大学との連携」として、北洋大学の人材を活用して「本と親しむ講座」を9回実施した。相互の人材の交流は今後の関係性の発展にも非常に良い効果があると考えている。また、夏季期間に開催したことにより、参加者からは、大人の自由研究のようで良かったと、参加人数は少人数だったが好評であった。</p> <p>また、「市内ボランティア活動の周知」だが、1階エントランスに各団体にPRポスターを掲示し、周知しているが、少しずつではあるが、会員拡大に繋がっている。継続は力なりで、今後も長期的観点で周知していきたい。</p> |                                 |   |   |       |        |

| 運営計画 4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築   |   |            |  |         |             |
|---|---|------------|--|---------|-------------|
| 事業名   | 具体内容  | 実施         | 取組状況   |         | 備考          |
| 4-1<br>効果的・効率的な<br>図書館運営  | 業務改善の実施   | ○          | 随時実施。  |         |             |
|   | 個人情報保護のための取組の継続                                     | ○          | 「個人情報監査（本社による）」<br>「プライバシーマーク研修」の実施。   |         | 10月         |
|   | 利用者要望の把握と実現   | ○          | サービスアンケート・ご意見箱<br>投書ほかで随時対応。   |         | 11-12月      |
|   | webアンケートサービスの活用                                     | △          | 次年度に向けて準備中。  |         |             |
| 4-2<br>職員の知識・技<br>術・能力の育成と<br>継承  | 接遇の向上   | ○          | 随時実施。  |         |             |
|   | 専門性の向上  | ○          | 館内研修で随時。学校図書館司書・ボ<br>ランティア団体合同研修を開催。   |         | 6月<br>2月    |
|   | 郷土に関する研修の実施   | ○          | 参考郷土の業務について、レファレン<br>ス研修、美術博物館の学芸員に講師を<br>依頼し、「苫小牧 大昔のくらし」と<br>いうタイトルで講座を実施。 |         | 9・12・2<br>月 |
|   | 危機管理に関する意識の共有と研修の実施                                 | ○          | 随時実施。  |         |             |
| 4-3<br>図書館サービスの<br>周知   | 個人情報保護研修  | ○          | 「プライバシーマーク研修」の実施。（再掲）  |         | 10月         |
|   | 図書館報・市広報・新聞等を用いた<br>情報発信の充実                         | ○          | 随時実施。  |         |             |
|   | インターネットを用いた情報発信の<br>充実                              | ○          | HP・X(旧Twitter)での情報発信。  |         |             |
|   | デジタルサイネージの活用  | ○          | 「ばびるす」やイベントポスター、館<br>内告知に活用。   |         |             |
|   | 地域デジタルコンテンツの公開と充実                                   | ○          | 電子図書館で郷土資料を独自資料として公開。  |         |             |
|   | SNS発信の充実  | ○          | 随時実施。  |         |             |
|   | 町内会だより等へのサービス周知                                     | ○          | 随時実施。  |         |             |
| 4-4<br>アウトリーチの促<br>進  | 市内各施設、駅等での図書館情報の掲示                                  | ○          | 随時実施。  |         |             |
|   | 要望に応じた人材の派遣（司書・図<br>書館ボランティア、市内読み聞かせ<br>団体などへの依頼対応） | ○          | まなぶくん・出張！図書館でのスタッ<br>フ派遣。  |         |             |
|   | 障がい者サービスの周知   | ○          | 随時実施。対面朗読室サービス周知ポ<br>スターを作成し、他施設で掲示。   |         |             |
|   | 移動図書館車を用いたアウト<br>リーチサービス                            | ○          | 保育園等への団体貸出など随時。<br>「出張！移動図書館車」<br>3回実施。 来車数235名                              |         |             |
|   | 非来館型サービスとしての電子<br>図書館の充実と利用促進                       | ○          | 「デジタル伊能図」・電子雑誌閲覧<br>サービス導入・郷土資料コンテンツ数<br>の充実。                                |         |             |
|   | 市内病院との連携による情報提供の<br>創出                              | ○          | 随時実施。  |         |             |
|   | 「出張！図書館」サービスの拡充                                     | ○          | 「出張！図書館」<br>22回実施。 参加者数1246名   |         |             |
| ★とまこまいぐるっと図書館の開催  | ○   | 市内カフェ等に設置。 |  | 3月      |             |
| 運営計画4 における成果指標  | 指標算出方法  | 基準値 (R5)   | 目標値 (R7)   | 当年実績    | 達成率         |
| 利用者満足度  | —   | 94.8%      | 95.0%  | 95.9%   | 100.95%     |
| 職員の研修数  | —   | 32件        | 32件  | 39件     | 121.88%     |
| 地域デジタルコンテンツの公開数（再掲）   | —   | 10,545件    | 10,629件  | 10,733件 | 100.98%     |
| 司書派遣事案件数（年間）  | —   | 20件        | 20件  | 18件     | 90.00%      |
| 自己評価  |   |            |  |         |             |
| 「出張！図書館」に移動図書館車を活用し、保育園・ネビアアイスアリーナ・市民文化ホール行き、周知活動・利用促進に繋げることが出来たと考えている。今後も移動図書館車も積極的に活動していく。また、「郷土に関する研修」として、苫小牧市美術博物館学芸員を迎え、そして図書館側からは、美術博物館の講座に司書を講師として派遣し、新たなる試みを行った。そして、学校司書、コーナー図書室職員、ボランティアとの合同研修2回開催し、知識をつけるとともに、お互いの情報共有を行い、今後も活発的に読書の輪を拡げていきたい。新規事業として「まちライブラリーの開催」を開始した。長期的視野で、本があふれ、市民の皆さんが本を手に取りやすい、読書がしやすい環境を構築していく。 |   |            |  |         |             |

| 2025年度 単年度目標   |               |          |          |          |         |
|--|---------------|----------|----------|----------|---------|
| 単年度指標  | 内容            | 基準値 (R5) | 目標値 (R7) | 当年実績     | 達成率     |
| 新規利用登録者数 (全館)  | 基準値増加率100.40% | 1,733人   | 1,747人   | 1,445人   | 82.71%  |
| 入館者数 (中央)  | 基準値増加率100.37% | 227,449人 | 229,131人 | 216,612人 | 94.54%  |
| 貸出人数 (全館)  | 基準値増加率100.37% | 163,126人 | 164,332人 | 171,081人 | 104.11% |
| 貸出冊数 (全館)  | 基準値増加率100.37% | 725,323冊 | 730,689冊 | 718,024冊 | 98.27%  |
| 苫小牧市電子図書館貸出冊数  | 基準値増加率101.99% | 3,568点   | 3,710点   | 2,960点   | 79.78%  |
| ※読み放題パックの使用分は貸出冊数に含まれていません。  |               |          |          |          |         |
| 自己評価   |               |          |          |          |         |
| <p>貸出人数 (全館) 以外のいずれの数値も目標値に対して未達成となったものの、全指標の達成率は70%を超えており、徐々に回復傾向である。</p> <p>しかしながら、今一番伸び率があるはずの電子図書館の貸出数が芳しくなかったが、秋頃より、電子図書館の学校連携を開始しており、利用は増加傾向である。図書館として今何が出来るのか模索し、今後も利用者サービスに取り組んでいく。</p>              |               |          |          |          |         |
| 令和7年度年度総合評価  |               |          |          |          |         |
| <p>令和7年度は、成果指標に関しては、概ね達成できた。だが、未達成もあるので、今後も引き続き利用促進に努めたい。また、施設管理に関しては、年々経年劣化による修繕が多くなっており、今年度も言うに及ばず、館としても多く対応したが、生涯学習課にも大がかりな箇所に関してはご協力をいただいた。今後も少しでも長く使用できるように延命措置的な修繕に取り組んでいき、お客様が快適に利用出来るよう対応していきたい。</p> |               |          |          |          |         |